



コモنز30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2017年2月28日付)

基準価額	11,169円
純資産総額	616百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除されています(後述の「コモنز30+しずぎんファンドの費用」をご覧ください)。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

● 基準価額の騰落率

(2017年2月28日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
0.05%	4.77%	13.97%	23.55%	11.69%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモنز30ファンド (マザー)	92.2%	0.1%
静岡銀行株式	7.7%	▲0.3%
現金等・その他	0.1%	0.3%
構成銘柄	31社	0社

● 分配実績

第1期 (2015年12月18日)	0円	第2期 (2016年12月19日)	0円
----------------------	----	----------------------	----

● 運用状況(コモنز30マザーファンドについての記載となります)

◎2月のファンド月間リターンとその要因

2月のファンドの月間リターンは、0.15%の上昇となりました。

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「ディスコ(+16.97%)」、「ヤマトHD(+7.68%)」、「日東電工(+5.78%)」となりました。ディスコは、2017年3月期の営業利益計画が減益から一転して増益となり、市場コンセンサス予想を1割ほど上回ることも好感されました。ヤマトHDは、宅配総量抑制へ向け労使で交渉していることが報じられ注目されました。人手不足解消や大口顧客に対する料金値上げで利益率改善が期待されます。日東電工は、2017年3月期営業利益計画を上方修正、減益幅が縮小することがプラス材料となりました。

一方、下位3銘柄は、「カカクコム(▲20.65%)」、「資生堂(▲6.43%)」、「リンナイ(▲5.63%)」となりました。カカクコムは、購買支援サイト「価格.com」の不振による利益成長力の鈍化が嫌気されました。資生堂は、2017年12月期の営業利益計画が前期比24%増になると発表。増益ながら市場コンセンサス予想を1割ほど下回り失望売りとなりました。リンナイは、国内収益の悪化で、2017年3月期の営業利益計画を増益から一転して減益に下方修正したことが悪材料となりました。

なお、ベビーファンドで直接投資している静岡銀行株式の月間騰落率は+0.10%でした。

◎運用責任者メッセージ

2月の内外金融市場は、引き続き米国トランプ新政権の一挙手一投足に注目が集まりました。米国の代表的な株式指数のS&P500は、年初より前日比で1%以上下落する日が一日もない珍しい状況が続いています。景気循環が好転してきていることに加え、30年ぶりの「驚異的な」税制改革への期待が相場の好調さを支えています。一方、米国株との相関がやや薄れている国内株式市場は、ドル円の上値の重たさなどから出遅れている状況に見えます。

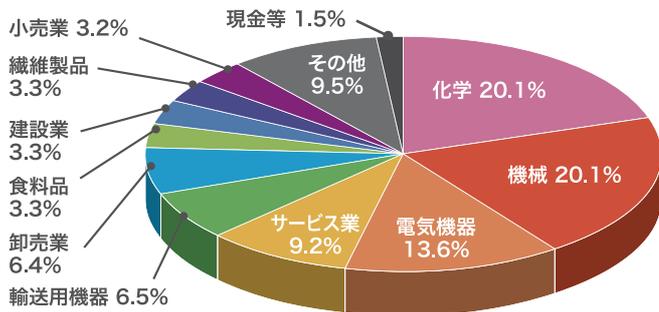
2月は、2017年3月期決算企業の第3四半期の決算発表がありました。当ファンドにおきましては、好調な半導体関連企業がパフォーマンスに貢献、一方で市場の期待に届かなかったカカクコム、リンナイなどが下落しました。また、ヤマトHDの宅配便の見直しや、楽天の自社株買いの発表は、個別材料に反応する形で株価の上昇要因となりました。事業環境の変化に対して、積極的に対応する企業も増えてきました。どうぞ、引き続き、ご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

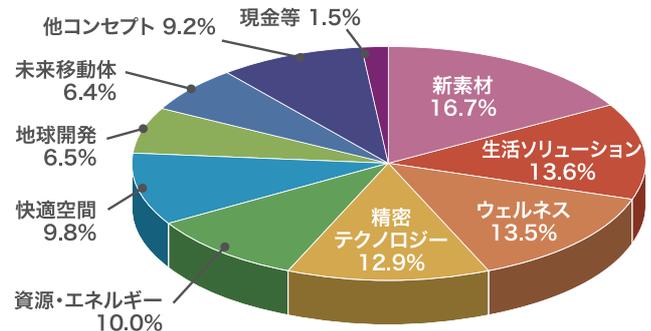
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

(2017年2月28日付)

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

● 組入上位10銘柄 (静岡銀行株式を除く)

(2017年2月28日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要
6988	日東電工	新素材	柔軟変化し、持続成長が続くグローバルエリアニッチトップ
6146	ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大
3407	旭化成	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力
6586	マキタ	快適空間	環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる
2802	味の素	ウェルネス	「食・健康・いのち」の“UMAMI”で世界の食品トップ10を狙う
6326	クボタ	地球開発	日本で培った競争力で、アジアの食糧問題に寄与

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。
「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピックアップ!

2月はカカコムの株価が20.65%と大幅に下落しました。業績見通しの下方修正および、市場コンセンサス予想(各社アナリストによる業績予想の平均)を下回ったことが悪材料となりました。

2017年3月期第3四半期決算(10~12月)は、売上高で前年同期比8%増、営業利益で同6%増。第4四半期(1~3月)の会社計画は、同2%増収、同4%営業減益と成長鈍化が顕著となり、上場来年間で2ケタ以上の増収増益を続けてきた成長力に変化が出てきています。主因は、購買支援サイト「価格.com」の不振。テレビやパソコンなど家電製品の販売低迷を背景に、ショッピング業務(掲載店舗からクリック数や販売実績に応じた手数料収入を得る)や広告(バナー、コンテンツ・検索連動型広告など)販売が落ち込んでいます。一方、飲食店情報サイト「食べログ」の課金飲食店数、月間利用者数は順調ですが、「価格.com」の不振を補い、連結全体として、高い成長軌道に戻していくまでには至っていません。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

● 企業との対話

【コモンズ30塾】統合レポートを読み解く『味の素』&『丸井グループ』

「ウェブサイトにおける企業の迅速な情報開示の姿勢が一般的になってきた昨今、統合レポートの重要性は情報開示にあるのではなく、企業のストーリーをひとつにまとめるというその作業自体にある。」

これは2月13日東京で開催したコモンズ30塾の冒頭でコモンズ投信会長渋谷が語った言葉です。

アニュアルレポートが事業報告であるのに対して、統合レポートは企業の経済的価値創造と社会的価値創造の両面をひとつのストーリーにする手段。当ワークショップの目的は、企業は読み手となる一般個人の方々にその企業のストーリーをしっかりと伝えること、そしてコモンズは、(お客様の声を)直接企業にフィードバック出来る有意義な対話の場にする事です。

今回の登壇者は、投資先企業の一社、味の素株式会社より川崎嘉治氏(グローバルコミュニケーション部 企画グループ)と、ユニークな統合レポートで注目されている株式会社丸井グループより加藤浩嗣氏(経営企画部 IR部)。

川崎氏は、同社のASV(味の素シェアザバリュー)というキーワードを軸とした社会価値と経済価値の両立というミッションや、同社が何を目指しどうありたいのかを統合レポートが伝えることができているか、のリアクションを今回の参加者に期待。そして加藤氏は、同社の統合レポートの作成が社長を中心とした社内全体のプロジェクトであったことや、多くの人々に読んでもらうための説明会を重ねてきたこと、そして同社は統合レポートを社員全員に配るなど、企業の価値創造を社員と顧客と投資家と共創する姿勢を説明されました。

ワークショップの中では参加者が6人1組となってグループをつくり、2社の統合レポートを読み進めました。「経営の軸である理念が非常に丁寧に説明されていたのが印象的。何を捨てて何を訴えたいのか、明確な取捨選択が読みやすさに繋がっていると思う」「ESGもどう企業価値に働くのか、企業利益とのシンクロがどうなっているのかがサンプルだけでも伝わってきた」。これは味の素の統合レポートに寄せられた参加者の声です。「読んでもらえるレポートを目指して今までの概念を変えていきたいという努力が伝わってきた」「経営者だけでなく、社員の目線で構成されている点が素晴らしい。会社の理念などをしっかり社員に浸透させる努力をそれだけしているということで、今後経営を担っていく次世代がそれだけ育っているということ。長期的持続性のある企業だと感じる事ができた」。こちらは丸井に寄せられた声。そして賛辞だけでなく、「目次がわかりにくかった」「誰にどんな行動をとって欲しいのかわかりにくい」「ボリュームが多すぎる」など、よりよいレポート作成に期待する様々な声も集まりました。企業と投資家が共に価値創造を行うチャレンジをこれからも続けていきたいと思えます。



味の素株式会社 川崎嘉治氏



株式会社丸井グループ 加藤浩嗣氏

マーケティング部 馬越 裕子

● ちょっといい話

【インベストと投資する、の違い】

コモンズ投信 伊井です。

英語の“インベスト (invest)”を和訳すると“投資する”と書かれていますが、日本で投資というと安いところで買って高くなったら売る、つまり売買のイメージが強いと思います。しかし、英語本来の意味からは少しニュアンスが違うようです。in=中に、vest=チョッキという意味もありますので、単に投資というよりも、“身に着ける”、“身を護る”という意味が含まれているのです。その意味合いからしますと、投資というよりも資産形成に近いと思われま

す。これを株式投資で考えますと、株券を売買する短期売買よりも、企業の長期的な価値創造に投資をすることに近いと考えられます。企業への投資は、最終的にはその企業の経営者や従業員など人への投資でもあります。その人々が一生懸命に働いて、社会に役立つ価値を生み出していく。その営みが時間の経過とともに価値を増大させていく。それを応援するつもりでお金を預け、結果としてその企業の社会からの評価もあがり株価も上昇して資産も増えていく。これが、インベスト (invest) の本来あるべき姿です。また、この価値創造を享受するためには、時間を味方に付けた長期投資が適していることも分かるはず

です。株価は数日で10%とか20%上昇することもあります。短期間で社会に役立つ価値を創りだしていくことは不可能に近いです。また、いずれ短期的な株価の売買はAI(人工知能)にとってかわられるでしょう。長期的に企業の価値を高めていける企業かどうかの見極めは、人にしか出来ない領域として残るはず

です。私たちコモンズ投信は、長期的な視点に立ち、企業で働く人々などに焦点をあてる企業の非財務情報を重視して投資先を選んでいきます。

『コモンズ30+しずぎんファンド』を長期に投資することで、本来の意味であるインベストを実践し、資産を身に着けていきましょう。引き続き、当ファンドにご期待ください。



コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井 哲朗

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

● お申込みメモ

信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
(株)静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静岡ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			